



## 特集

- ◆ 鏡石町第5次総合計画策定 …… P2-3
- ◆ 行政区長が決定 …………… P4
- ◆ 群馬県大泉町より職員派遣 …… P5
- ◆ 新しい生活のスタート …… P12

▲大きな期待を胸に入場。鏡石町立第一小学校入学式

# 「鏡石町第5次総合計画」策定



町では、『かわる、かがやく、“牧場の朝”のまち かがみいし』をまちの将来像とし、その実現に向けて、震災を契機として、町民相互の「絆」の大切さを「やさしさとふれあい」と一歩先を目指す「復興と進化」をまちづくりの基本理念に、「がんばろう かがみいし！ 総合的な復興と新たな飛躍に向けて」を基本目標とし、5つの行政分野別目標を掲げ、分野横断的な視点で、さらに東日本大震災からの「復興計画」として、「鏡石町第5次総合計画」を策定しました。

**目標Ⅰ 町民と力を合わせて築く、新しい鏡石**  
 町民参加と行財政運営分野

地方分権の進展や経済社会のグローバル化などの社会経済の変化に柔軟に対応する視点から、また、東日本大震災からの復興の観点も含めて、基本的な行政課題に取組みます。

また、町民や企業・団体の皆さんと協働した取組みを進める一方で、各種の行財政改革を継続・強化して、これまでの良さを大切にしつつ、力強く震災から立ち直った新しい鏡石づくりを目指します。

**目標Ⅱ 心豊かな人を育て、地域文化を大切にする鏡石**  
 教育・スポーツ・健康づくり、文化振興分野

明日を担う子どもたちへの質の高い教育機会の提供、現在も活発なスポーツ活動のさ

らなる振興、地域ならではの文化の保全・継承と新たな文化づくりなど、教育・文化関連施策の充実に努めます。

**目標Ⅲ 地域で支えあう、人にやさしい鏡石**  
 福祉・安心安全・コミュニティ形成分野

少子高齢化が進行する中にもあっても、だれもが安心して地域社会で暮らし続けていけるような「ノーマライゼーション」の考え方を基本に、地域や事業者と行政が連携して、町民ニーズにあった福祉・保健・医療サービスを安定的に提供することに努めます。

また、防災をはじめ、交通安全対策、防犯、消費者の保護など、多岐にわたる「安心・安全社会づくり」、互いが支えあい生き生きと暮らせる「共生のコミュニティづくり」を進めます。

**目標Ⅳ 新しい産業を開花させ、活力あふれる鏡石**  
 産業振興分野

震災で大きな被害を受けた産業を、再生・復興させることに注力します。

また、既存企業の操業を多角的観点から支援するとともに、企業誘致により、町の活性化と就業機会の創出・拡大を図り、本町ならではの地域

資源を活用して、新しい産業の創造や観光の振興などを行います。

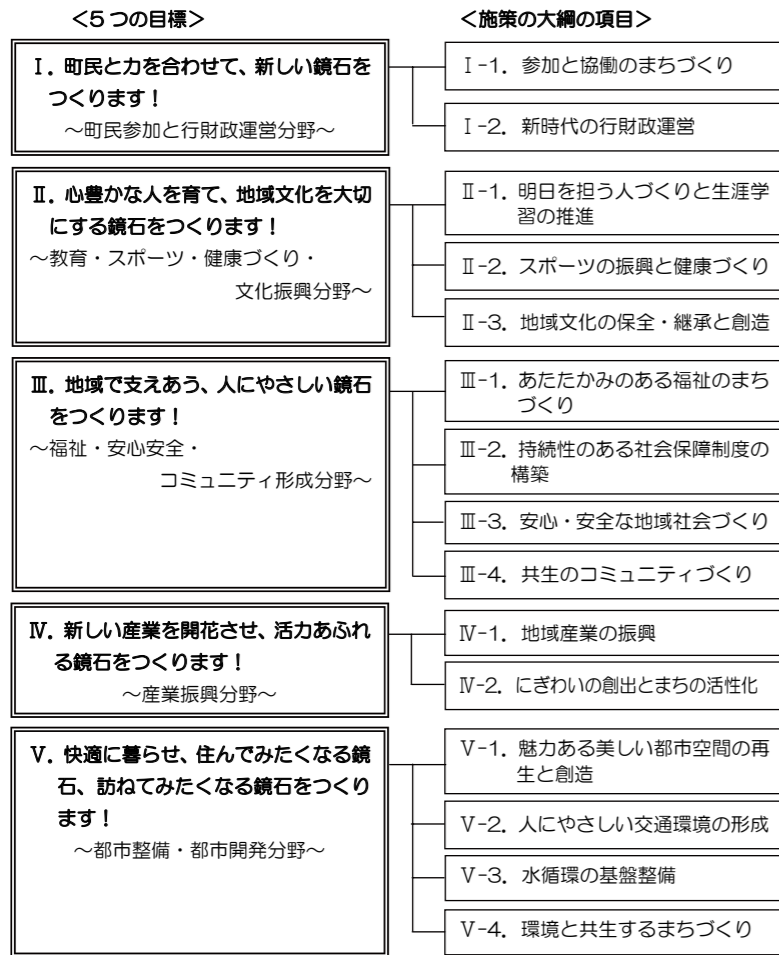
**目標Ⅴ 快適に暮らせ、住んでみたくなる鏡石**  
 都市整備・都市開発分野

震災で被害を受けた都市空間の再生を図るとともに、復興の過程で、従来にも増して魅力的で、住んでいることが

誇れるような、そして町外から人をひきつけるような都市づくりを行います。その際には、自動車利用に過度に依存しない、歩行者や自転車、公共交通を重視した取組みを重視します。

また、地球環境問題やエネルギー問題に対応するため、多角的な視点で環境と共生するまちづくりを進めます。

## 施策の大綱の構成



### 【総合計画とは】

町が進める行政施策の総合的・基本的な計画です。町の定める各種の計画や、施策や事業を実施するうえで、の最上位の指針となります。

### 【計画の構成と目標年次】

- 基本構想  
目標年次 平成33年度
- 基本計画  
前期基本計画(今回策定) 平成24年度～平成28年度  
後期基本計画(予定) 平成29年度～平成33年度

### 【総合計画策定のあゆみ】

「第5次総合計画」の策定には、町民の意見を把握するため、町民参加の場として設置されたまちづくり委員会や町民意識調査(アンケート調査)などを通じて、広く町民の皆さんの意見を取り入れ、原案づくりを進めてきました。

- 町民意識調査(平成23年1月～2月)

満20歳以上の町民二千人を対象にアンケート調査を

実施しました。

- まちづくり委員会(平成22年11月～平成23年8月)

未曾有の大災害を乗り越え、笑顔にあふれ進化する鏡石の将来を築いていくため、テーマ毎に7回にわたり検討し提言をいただきました。

- パブリック・コメント(平成22年3月～平成23年3月)
- 2回実施し、各公共施設に設置した意見箱やホームページにより広く意見をいただきました。

● 総合計画等審議会(平成24年2月)

町長からの諮問を受け、3回にわたり慎重に審議し、基本構想案に対し意見を付して答申を受けました。



# 町と地域のパイプ役

# みなさんの地域の行政区長が決定

各行政区の新しい担当区長が決定しました。行政区長は、町と地域の太いパイプ役として重要な役割を担っていただいています。

委嘱状交付式が4月5日(木)町役場で行われ、遠藤町長から各行政区長へ委嘱状が交付されました。また、退職された5名の区長へ感謝状が

贈呈されました。

式では遠藤町長が「区長の皆さんの役割は、震災以前とは比べものにならないくらい大変になり、改めて、役割の重大さを実感したところです。また、今年は町制施行50年、第5次総合計画の初年度であるため、復興元年として、より良いまちづくりへの協力をお願いいたします」と挨拶しました。

また、町社会福祉協議会正木正秋会長から社会福祉協議会協力推進員などの委嘱状も合わせて交付されました。なお、区長協議会の役員が次のとおり選出されました。

- (敬称略)
- 会長 面川平六(笠石区)
  - 副会長 高橋孝平(旭町区)
  - 監事 柳沼信夫(鏡田区)
  - 有我 忠(鏡石3区)



▲遠藤町長から委嘱状を交付される区長さん

# 群馬県大泉町より職員派遣

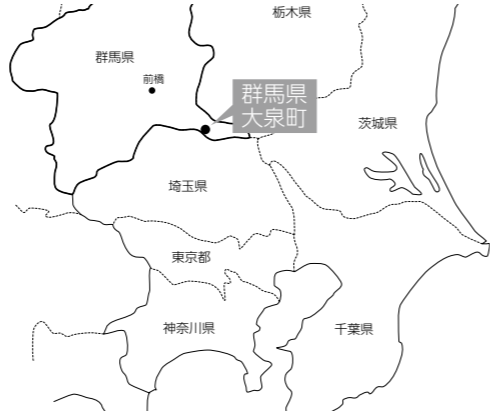


▲大泉カルナバルでのダンスコンテスト模様

鏡石町は交通の便がとてよく、生活するのにとても環境がよい町だと思いました。今後は、町のことをよく知って1年間鏡石町の力になれるよう頑張っていきたいです。



税務町民課 内田 慎太郎 主査



町では、町全体の災害復旧を進める人員が不足しているため、総務省へ人的支援制度の活用を求め、人員の支援を要請していただきました。今回、群馬県大泉町(斉藤直身町長)より4月1日から1年間にわたって支援していただけることになりました。

派遣される職員は内田慎太郎主査で、税務町民課で税の収納を担当することとなり、大泉町で税の収納を担当していたとの事で鏡石町でも十分に力を発揮していただけるものと期待します。

また、大泉町はどんな町かと聞いてみると、「大泉町は、群馬県で面積が一番小さな町ですが、北関東でも屈指の製造品出荷額を誇り、公園や街路などの都市施設整備が進んだ、美しい都市景観を持つ町で、人口の約15%が外国人の多文化共生の町でもあり、大泉カルナバルというダンスコンテストや食のイベントを行っています」と話して下さいました。

## 平成23年度鏡石町シートベルト調査結果表

●調査場所 やすこくや前交差点

運動名	運動前	運動後	運動前	運動後	運動前	運動後
春の全国交通安全運動	運動前	96.5%	100%	80%	運動前	99.3%
	運動後	99.3%	96.9%	45.5%	運動後	98.7%
夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動	運動前	97.6%	87%	61.8%	運動前	98.7%
	運動後	98.7%	95.9%	80%	運動後	99.1%
秋の全国交通安全運動	運動前	99.1%	95.2%	39.3%	運動前	99.2%
	運動後	99.2%	88.2%	78.6%	運動後	98.9%
年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動	運動前	98.9%	98.1%	66.7%	運動前	97.7%
	運動後	97.7%	85.7%	84.6%	運動後	



▲後部座席もシートベルト!

# 春の全国交通安全運動

4月6日(金)から15日(日)までの10日間、全国一斉に「春の全国交通安全運動」が実施され、町交通安全協会や母の会、行政区の皆さんの協力のもと、様々な活動が展開されました。

昨年、町内においても交通事故が発生する等、いまだ交通事故の被害に遭われている方が絶えません。交通安全で大切なことは、

これからの、日が伸びるにつれ夕方外出する機会が増えますが、夜光反射材を着用するなど、ドライバードライバーから見て分かりやすい服装を心がけましょう。

り合いの気持ちです。相手の立場に立って行動し、交通事故を防ぎましょう。

また、県内で昨年シートベルト着用で亡くなった方9名のうち7名は、着用していれば救命効果があったと思われる。シートベルトは皆さんを守る命綱です。全席シートベルトを着用し大切な命を守りましょう。

任期は  
24年4月1日から  
25年3月31日まで

- 仁井田区(新) 仲沼義春さん
- 鏡田区(新) 柳沼信夫さん
- 高久田区(新) 根本清作さん
- 鏡石2区(再) 面川秀夫さん
- 鏡石4区(再) 佐藤範雄さん
- 鏡石1区(再) 面川祐也さん
- 鏡石3区(再) 有我 忠さん
- 豊郷区(新) 谷津光一さん
- さかい区(再) 今泉顕喜さん
- 久来石区(再) 大泉湧次さん
- 笠石区(再) 面川平六さん
- 旭町区(再) 高橋孝平さん
- 成田区(新) 滝口守英さん



▲大河原団長より辞令を受け取る団員

## 新 入団員らに辞令を交付

＝町消防団辞令交付式＝

4月8日(日)町公民館大研修室において、平成24年度の鏡石町消防団辞令交付式が、団長以下団員約90名が参加して行われました。

式では3月31日発令の退団辞令、4月1日発令の昇格辞令、入団辞令がそれぞれ交付され、大河原団長が新入団員に対し「伝統ある消防団の一員として誇りを持って頑張ってください」と訓示されました。

式終了後には須賀川消防署鏡石分署の指導により、規律訓練、応急処置、放水訓練が行われました。



▲根本本部長より団旗を受け取るスポ少の子供たち

## ス ポーツで絆を育む

＝スポーツ少年団結団式＝

4月13日(金)午後6時から町公民館大研修室で、平成24年度のスポーツ少年団結団式が行われました。

式では、団員や関係者約150名が参加し、昨年度活躍した指導者や選手に表彰が行われました。

指導者では拳和会スポ少(空手)の古川朱美氏に功労賞が、また、選手ではソフトボールスポ少の吉成晴哉くんをはじめ、14名の選手に奨励賞が町スポーツ少年団本部長の根本重郎氏から送られました。

その後、根本本部長から各スポーツ少年団へそれぞれ団旗が送られました。

## 長 年の功績が認められる

＝消防庁長官表彰式＝

3月8日(木)東京都「日本消防会館 ニッショーホール」にて、平成23年度消防功労者消防庁長官表彰式が行われ、町消防団から大河原正雄団長が長年の消防・防災活動の功績が認められ表彰を受けました。式では、全国の受章者を代表して、久保信保消防庁長官より賞状を授与されました。

大河原団長は、昭和46年に消防団員を拝命し、昭和54年に分団長を歴任し一度は退団しましたが、その間の実績を認められ、昭和63年に本部訓練部長を拝命し現在まで約30年に渡り、消防団活動に従事されてきました。



▲全国の受章者を代表して表彰を受ける大河原団長

## ま ち の 話 題 フォトアルバム

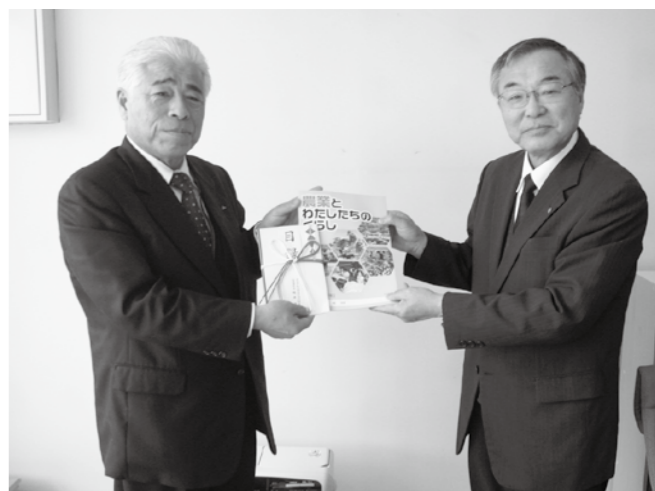
### 農 業や食を学ぶ

＝JAから教材を寄贈＝

4月9日(月)、すかがわ岩瀬農業協同組合の面川常務理事から、高原教育長に、小学5年生向けの補助教材が寄贈されました。

JA(農業協同組合)が、JAバンク食農教育応援事業の一環として全国の小学校に贈っているもので、今回贈られた教材は、「農業とわたしたちの暮らし」160冊で、農業や職についてわかりやすく学べる内容となっています。

教材を受け取った高原教育長は、「子どもの頃から、農業や食の大切さを学んでもらえるように、各小学校で活用したい」と話していました。



▲高原教育長へ目録を手渡すJAの面川常務理事

- 《材料》 4人分
- カツオのたたき 300g
  - 玉 葱 1個
  - 水 菜 50g
  - 万能ねぎ 少々
- 《調味料》
- マヨネーズ 大さじ3
  - しょうゆ 大さじ2
  - しょうが絞り汁 小さじ1

カツオの栄養は特に血合いの部分に含まれています。鉄分が多く貧血予防になります。タウリンも豊富で、血液中のコレステロールを減らし、血圧降下作用もあるので動脈硬化の予防にもなります。また、ビタミンB1は疲労回復に作用します。

カツオは生で食べてもおいしいですが、たたきにするとう臭みが消え、うま味成分を閉じ込め食べやすくなります。

### 今月の健康メニュー

### 旬の魚料理 「カツオのたたきのカルパッチョ」

旬の魚料理

- 《作り方》
- ①カツオは5ミリの厚さに切ります。
  - ②玉葱は薄い輪切り、水菜は4センチに切り、冷水に放ってパリッとさせます。
  - ③万能ねぎは小口切りにします。調味料は合わせておきます。
  - ④器にカツオを並べ、水気を切った②と③をのせ、調味料を回しかけます。



## 鏡 石町の治安を守る

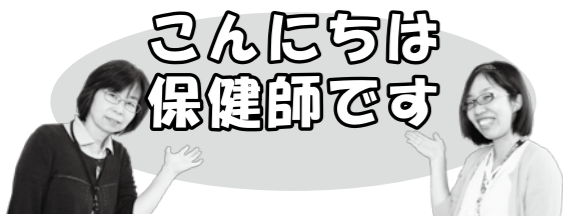
＝鏡石駐在所警察官紹介＝

須賀川警察署鏡石駐在所に、新たに佐原祐介警部補(福島県警察機動隊からの異動)、谷津田佳祐巡查(西袋交番からの署内異動)の2名の警察官が赴任されました。ここでは、町の治安を守る鏡石駐在所の新体制を紹介します。

佐原警部補は「鏡石町に住むことになりましたので、地域の方と一体となって町民が安心して暮らせるような活動をしていきたいです」、谷津田巡查は「町民と共に復興を目指して地域と密着した活動をしていきたいです」と力強く語っていました。



▲左から佐原祐介警部補、谷津田佳祐巡查



## かがみいしまち 女性検診のお知らせ

町では、下記により女性(集団)検診、子宮頸がん・乳がん(施設)検診を実施いたします。会社等で受ける機会のない方は、2年に1度は、忘れずに検診を受けましょう。

女性がんについては、隔年受診でも、毎年受診するのと同様の効果があるとされており、2年に1回(今年度内に偶数年齢になる方)の検診をすすめていますが、前年度未受診の場合は奇数年齢でも受けられます。集団での乳がん検診を希望される方は、あらかじめ電話予約が必要です。

なお、生活保護世帯の方および平成24年度無料クーポン事業対象者(個別通知しますが、子宮頸がん検診：今年度内に21歳、26歳、31歳、36歳、41歳になる方、乳がん検診：今年度内に41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる方)は、個人負担金無料となります。

検診名	日時	場所	対象年齢	個人負担金
子宮頸がん検診	5月31日(木)	構造改善センター(旭町)	20歳以上	600円
乳がん検診	<受付時間> 午前9～10時 午後1～2時		40歳以上	1,000円
骨粗しょう症検診			40歳以上	400円
乳がん検診	7月5日(木) <受付時間> 午前9～10時 午後1～2時	勤労青少年ホーム	40歳以上	1,000円

◆問合せ先 健康福祉課 ☎62-2115

予約の際は名前、住所、年月日をお知らせください。

### 広 告

つらいつらい  
誰にも話せない  
借金の悩み…

ご相談ください  
秘密は厳守  
いたします

## 司法書士法人 あおば事務所

福島事務所: TEL024-533-0243 福島市南中央3丁目7-2  
須賀川事務所: TEL0248-72-7057 須賀川市岡東町177

## ま 鏡石町の期待の星 ちのホープ

今月は、家族で美味しいリンゴと桃の栽培を行う稲田慎也さんに、お話を伺いました。



お名前  
稲田慎也さん(24)  
お勤め先  
自宅リンゴ・桃農家  
業種 農業

### Q: 農業を継ごうと思ったきっかけは?

最初は農業を継ごうとは思っていませんでしたが、小さい頃に、うちで穫れたリンゴや桃を食べた人からの、おいしいという声を聞いてうれしかったのを憶えていたことと、子どもが生まれたのがきっかけで農業を頑張ろうと思ったことです。

### Q: 仕事で大変なことは?

就農してから2年目なので、教えてもらわないとなにもわからないということが大変です。まずは一通りのやり方を覚えなければいけないので、勉強しながらやっています。仕事は大変だけど、おいしいものを食べてもらえたらうれしいですね。

### Q: 仕事が休みの日は何をしていますか?

休みがなかなか無いというのがありますが、たまの休みには子供達と買い物に行ったり、遊びに行ったりするのが楽しみです。

### Q: これからの目標は?

自分一人でも仕事ができるようになって、果物を増やしてみたいと思っています。今後イチゴをやる予定です。それと、子どもはまだ2歳と3歳ですが、子どもがやりたいと思ってくれたら、将来は一緒に色々な果物を作ってみようと思っています。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。職場のホープをご紹介ください。  
問合せ先: 総務課(☎62-2111)

## ふれあいの森公園の休園について

ふれあいの森公園につきましては、昨年発生しました東日本大震災及び台風15号により、場内の施設が被災しました。復旧工事が終了するまでの間休園いたします。再開については平成25年4月以降となる見込みです。

なお、施設内は災害により危険な場所もあることから、休園中は敷地内を立入禁止といたしますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆問合せ先 産業課 ☎62-2118



▲くす玉を割って開所を祝う

## 沿革

- 平成8年 小規模作業所かがみ授産所発足
- 平成14年 小規模作業所かがみ工房となる
- 平成20年 NPO法人共しかがみへ移行
- 平成24年 障がい福祉サービス事業所「ライジング・サン」開所



▲商品の一部 携帯・ネームストラップ、陶器、コースター・マット、クッキー

◎問い合わせ先  
TEL・FAX 62-11980

4月2日(月)、諏訪町地内に特定非営利活動法人共しかがみ(柳沼安幸理事長)が障がい福祉サービス事業所「ライジング・サン」を開所しました。

「ライジング・サン」とは、地域の障がい者、町老人福祉センター内では、陶芸作品などを手がけてきましたが、今回独自の事業所設立となりました。今後は、障がい福祉サービス利用者にと最大の満足と誠意を贈ることに努め、常に福祉業界の発展向上に協力すると共に、社会に対し、障がい福

施設名である「ライジング・サン」とは、地域の障がい者を持たれた方々に、陽の光のように必要なサービスがいきわたり、その人がその人らしく生き生きと暮らせる社会を目指すとの思いが込められています。

# 障がい福祉サービス事業所 ライジング・サン開所

社の向上を働きかけ必要サービスを提供し、地域で安心して暮らせる環境づくりを目指して活動をしていく予定です。また、ライジング・サンでは、主活動内容としては、クッキーやEMボカシ、陶芸、手織り製品の製造販売やスポーツ・余暇活動など幅広いものとなっています。

## 新採用職員紹介

平成24年度に町職員として2名の職員が採用されました。ここでは、町民の皆さんに顔を覚えていただくため2名を紹介いたします。

今年度の町職員数は96名となり、平成22年4月1日現在で総務省が調査した「類似団体別職員の状況」で鏡石町の職員は、人口規模などの類似団体と比較した人口1万人当たりの職員数で65.2人と全国で1番少ない職員数となっています。財政状況が厳しい中、少ない職員で最大の効果を挙げる行政運営が進められています。

早く一人前になって、町のために貢献できるよう頑張ります。

上下水道課  
主事 塚原 健司



町民のみなさんが健康に過ごせるようなまちづくりをしたいと思います。

健康福祉課  
主事 石井 秀樹



図書館だより

子ども映画会

- 日 時 5月12日(土) 午後1時30分から
- 上映作品 映画「母をたずねて三千里」(90分)
- ◆読み聞かせ会
- 日 時 5月19日(土) 午前10時30分から
- 話し手 読み聞かせボランティア あゆみらい
- 内容 絵本『うさぎがそらをなめました』ほか
- ◆おひざにだっこのおはなし会
- 日 時 5月23日(水) 午前11時から
- 内容 大型絵本『ちいさなたまねぎさん』の読み聞かせほか、手遊び、工作「紙カッパでくるまちゃん」を作ります。
- 対象 就園前の幼児とその保護者の方
- ◆スペシャル展示コーナー

参考にしてみてください。 ◎問い合わせ先 図書館 ☎62-1288

ジョイフルライフ講座 受講生募集

- 町生涯学習文化協会では次のとおりジョイフルライフ講座の受講生を募集いたします。
- 期 間 平成24年5月～平成25年1月(全8回)
- 対象者 町内に居住または勤務する20歳～60歳までの女性
- 定員 30名(申し込みが定員を上回った場合には、昨年受講していない方が優先されます。)
- 参加料 1,500円(材料費がかかります。場合は別途徴収になります。)
- 申込期限 5月11日(金)
- ◎問い合わせ先 公民館 ☎62-2031

除染用土のう袋配付

町では、宅内で線量の高い場所の土砂等の除染のための土のう袋(遮水性フィルムタ

- 申込み・問い合わせ先 町商工会 ☎62-2340・公民館 ☎62-2031・JA鏡石支店 ☎2131・ミナミ
- 定員 先着160名
- 募集期間 5月10日(木)～31日(木)
- 場所 アロレイクカンツリー倶楽部
- 日 時 6月17日(日)
- 申込み・問い合わせ先 鏡石町民ゴルフ大会実行委員会では、町民ゴルフ大会を次の通り開催します。みなさん奮ってご参加ください。
- 日 時 6月17日(日)
- 場所 アロレイクカンツリー倶楽部
- 定員 先着160名
- 募集期間 5月10日(木)～31日(木)
- 申込み・問い合わせ先 町商工会 ☎62-2340・公民館 ☎62-2031・JA鏡石支店 ☎2131・ミナミ

ゴルフガーデン ☎62-3326・いわせゴルフガーデン ☎62-7245

福島さわやか行政相談

5月1日(火)から31日(木)までの1か月間は、「福島さわやか行政相談キャンペーン」期間です。

この行政相談は、みなさんが普段、役所(国・県・町)の仕事や、NTTなどの仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと行政機関などとの間に立って、相談に応じるものです。

行政相談委員はいつでも自宅で相談に応じていますが、定例町民相談も実施してしますので、お気軽にご相談ください。

- 【行政相談員】
- 名前 三浦光幸さん
- 住所 前山18-1
- 連絡先 ☎62-7707 携帯 ☎090-3362-7238
- 日 時 5月6日(日)午後1時30分～午後3時30分
- 場所 勤労青少年ホーム
- ◎問い合わせ先 総務課 ☎62-2111

被災住宅調査の申請受付の終了について

東日本大震災に伴う「り災証明書」発行のための被災住宅調査及び再調査につきましては、地震発生から1年以上が経過し、その申請件数も減少し続けております。また、大きな被害を受けた家屋居住者の申請割合も低下するなど、収束が見込まれます。

このような状況を考慮し、被災住家の調査申請受付を原則5月31日(木)で終了いたします。

申請場所 役場1階臨時窓口

- 申請時間 午前9時～午後5時
- 必要なもの 被害状況が確認できる写真、印鑑、本人と確認できるもの(運転免許証など)、再調査の場合は発行済みのり災証明書
- ◎問い合わせ先 税務町民課 ☎62-2114

田んぼでアート! 田植え体験参加者大募集

かがみいし田んぼアート実行委員会では、原発事故の風評被害を払しょくし、観光と農業が連携した新たな観光スポットづくりのために、「田ん

ぼアート事業」を実施します。田んぼアートとは、古代米など色とりどりの稲の葉や穂を使って、水田に絵柄や文字を描くものです。

今回は、図書館北側の水田を使って絵柄を描き、図書館4階の展望室から、観光客や町民の皆様にも眺めを楽しんでいただきます。

なお、田んぼアートを作るために、親子で参加できる田植え体験イベントを開催します。

- イベント参加特典として、おにぎりや豚汁の昼食、収穫後に田んぼアート米1kgプレゼントがありますので、みなさんの参加をお待ちしています。
- ◎問い合わせ先 イベント参加特典として、おにぎりや豚汁の昼食、収穫後に田んぼアート米1kgプレゼントがありますので、みなさんの参加をお待ちしています。

皆様からのご支援に心からの感謝を申し上げます

- 日 時 6月3日(日) 午前9時～午後1時
- 場所 図書館北側
- 募集人員 200人
- 申込締切 5月25日(金)
- ◎問い合わせ先 産業課 ☎62-2118
- ◆義援金篤志者
- クラシキゲイジユツカ
- 須賀川医師会 すずな会
- ◆ふるさと納税
- 美容室 fun
- 堀内 忠夫

※敬称略。4月号広報発行後より5月号広報発行時現在のご芳名になります。

戸籍の窓

平成24年3月受付分

よろこび

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
笠石	面川 侖人	洋平	美奈子
笠石	鈴木 陽空	亮一	美幸
仁井田	鈴木 蒼生	利也	陽子
鏡田	森 渉瑠	弘樹	泉
成田	近野 佑斗	兼司	結
さかい	石井 悠稀	隆智	裕子
鏡田	稲田 悠花	修宏	千文

おいわい

地区	花むこさん	花よめさん
鏡石1	小板橋 一友(樽川)	亜麻子(五十嵐)
仁井田	佐藤 孝美(仲沼)	絢子(橋本)
仁井田	小坂 暁史(橋本)	郁子(先崎)
鏡田	稲田 隆朗	敏(先崎)
鏡田	今泉 敏	美香

かなしみ

地区	氏名	年齢
久来石	星 喜美雄	81
久来石	橋本 春次	62
笠石	皆川 ナミエ	91
笠石	面川 千子	83
笠石	堀井 茂朝	82
鏡田	佐久間 フチヨ	80
鏡田	木田 敏子	95
高久田	千代 唯夫	79
豊郷	吉田 夫治	87
さかい	伊 東 広	52

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

火災・救急事故	交通事故	人口と世帯数	5月の納税
(24.3.31現在)	(24.3.31現在)	(24.4.1現在)	●固定資産税(1期分)
火災 6件(6)	件数 9件(19)	12,680人(-44)	●納期限は5月31日(木)です。
救急 165件(167)	死者 0人(0)	6,235人(-21)	下記の金融機関での口座振替が便利です。
水害 0件(0)	傷者 11人(24)	6,445人(-23)	すかがわ岩瀬農協鏡石支店・須賀川信用金庫各店・東邦銀行各店・大東銀行須賀川支店・鏡石郵便局・福島県商工信用組合鏡石支店
( )は前年同期の件数	( )は前年同期の件数	4,143世帯(-8)	
消したはず 決めつけないで もう一度(全国統一標語)	～死亡事故0日数 270日～	( )は前月との比較	

**5月の被災家屋・ガレキ等の受入れについて**

●搬入には事前申し込みが必要です。(予約先：健康福祉課 ☎62-2115)

●搬入の際の必要書類 り災証明書(写)、搬入許可証(事前予約時に発行)

日 時：5月21日(月)～5月31日(木)  
※土・日・祝日は場内整理のため閉鎖します。

午前9時～正午  
午後1時～午後4時

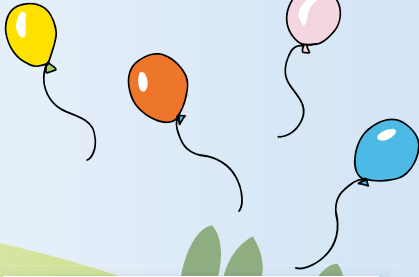
場 所：鳥見山公園北側駐車場  
問い合わせ先：健康福祉課 ☎62-2115

◇搬入できるガレキ 震災時に現に居住していた個人住宅及び付随する建物(塀など)

◇分別されていないガレキは搬入出来ません  
・腐木材・コンクリート・ブロック・畳・瓦・内装材等

※通常回収できるごみは、ごみカレンダーどおりにごみステーションへ出してください。

# 我が家のアイドル



おどろおどろ

しらすわのはんちゃん



くまのこ

こばやし あつくん



アンパンマン  
だいすき

おおかわらりくくん

このコーナーへ掲載いただける我が家のアイドルを募集しています。詳しくは町総務課までお問い合わせください。  
☎62-2111



▲入学記念品ありがとう(鏡石二小)



▲元気な返事ができました(鏡石一小)



▲みんなへ元気にごあいさつ(鏡石保育所)



▲お母さんと一緒にドキドキ(鏡石幼稚園)

## 新しい生活のスタート



▲新入生を代表して誓いの言葉(鏡石中学校)

4月6日(金)に町内の小学校で入学式が行われました。入場してきたときは、ちょっと緊張していた一年生ですが、だんだん慣れてくると笑顔いっぱい元気な返事をしていました。新入生は上級生のお兄さんやお姉さんに見守られながら小学校生活の第一歩を踏み出しました。

なお、同日には鏡石中学校でも入学式が行われ、新入生は小学校を卒業したばかりとは思えない頼もしい表情で中学校生活をスタートさせていました。また、4月5日(木)は鏡石保育所の入所式、4月9日(月)は鏡石幼稚園の入園式が行われました。

